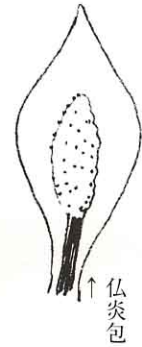


みずばしょう ▶  
(きといも科)

花の終わった花軸 ▼



○白い花のよ  
うに見える  
のは仏炎包  
とよび、花  
の集団をつ  
つむ大形の  
包葉をいう。



白い花のように見えるのは花序を包む葉で  
仏炎包ぶつえんぼうといわれる。その中の花軸に淡緑色に  
花が咲く。葉は夏に1m以上になるものもある。  
花 期 4～6月  
草 丈 20～40cm  
生 育 地 湿原

みずばしょう



○頭花…  
複数の花があつまって  
一つの花のように見え  
るもの。

ははこぐさ ▶  
(きく科)

茎や葉に白い綿毛わたげが密生す  
る。茎頂には黄色の頭花みつせいが多  
数あつまってつく。春の七草けいちよう  
の一つでゴギョウという。  
花 期 4～6月  
草 丈 20～30cm  
生 育 地 庭, 畑, 道ばた,  
あれ地



春